

一年学年だより

No. 3【6月号】

令和5年5月29日発行

102HR 担任・副担任

いますぐに、まっすぐに

4月に入学して早くも2か月が過ぎようとしています。入学式が遙か遠くの記憶の片隅のような気分になるのは私だけではないはずです。それくらい、高校生活に慣れてきた人も多くいることでしょう。

この2か月、1年生全体の雰囲気としてとてもいいなあと思っていることは、「素直なところ」です。最もそれが顕著に表れているのは挨拶です。4月のオリエンテーション、アッコ先生から挨拶についてポイントを押さえて話がありました。その教えどおり、今も授業の開始時には1年生の教室から気持ちの良い大きな声が響いてきます。継続して行えていることは非常に良いことですし、しっかりと習慣化しているのだと感じています。それともう一つ、集会時の集合についてです。まだ2か月しか経っていないので逆に乱れていては困るのですが、集合時間前には整列完了ができています。学年団の一員として嬉しく感じます。HR委員長の点呼も様になってきたなど心の中で「よしよし!」と思っています。

ただ、良いところだけではありません。この2か月で「慣れ」が見えてきたのも見過ごしてはいけません。授業中の態度（集中力）、家庭学習時間、課題の提出率、登下校の遅刻、授業開始前の着席など、少しずつ疎かになってきたのではないのでしょうか。今「まずいな!」と思ったそこのあなた! あなたに言っているのですよ!

「慣れ」というのは恐ろしいものです。良くも悪くも人に影響を及ぼします。「良い慣れ」はその人を良い表情にさせ、自信を付けてくれます。一方「悪い慣れ」は、どこまでもその人をルーズな道へと誘い続ける魔物で負の連鎖を起こします。「慣れ」を良いものにするか、悪いものにするかは、あなたの気持ち次第です。このままじゃまずいと思った時がチャンス。今からでも軌道修正は可能です。

まだ2か月、もう2か月、「慣れ」が本格的に習慣化するか否かの瀬戸際だと思います。「良い慣れ」を自分の中に取り込み、自信に繋げていきましょう。

いますぐに、まっすぐに

最近読んだ、原田マハさんの小説、「本日は、お日柄もよく」の中に出てくるフレーズです。私自身がこの言葉に感化され、自分の言動を見つめ直すきっかけになりました。素直な皆さんにもピッタリな言葉だと感じ、この言葉を引用させてもらいました。高校生活の前向きな習慣化に向けて、これからの方向性を考えて自分自身の力で変えていくのです。6月はいよいよ期末考査が行われます。初めての定期考査が開始される前に、志望して入ってきた高校生活を充実させるために、自分自身をアップデートしていきましょう。あなたたちの素直な心があれば、きっと変わる。変えていこう。いますぐに、まっすぐに。

=====

40人40色

早速ですが質問です。同じクラスの人のうち、何人と話をしましたか? もう全員と話ができたとという人もいれば、まだ全然……という人もいるでしょう。私が高校生だった頃を思い返すと、入学して1か月以上は自席の周りの人と上辺だけの話しかできていなかったな、という感じでした。ですが時間が経つにつれて、少しずつ話せる人が増えてきました(全員とは話せていませんが……)。その時の友達で、今でも連絡を取り合う人もいます。全然話ができている人、焦らなくて大丈夫ですよ!

2年生からは、それぞれ興味・関心のある分野や将来の進路によって、人文系・理数系・英語系・医療看護系の各コースに分かれますが、今のクラスはコースに分かれていないので、いろいろな個性や考えをもつ人が集まっています。

自分と同じ人はいません。必ず違うところがあります。焦らずに少しずつ知っていき、認め合ったり折り合いを付けたりしながらコミュニケーションをとっていきましょう。いろいろな個性や考えをもつ人が集まっている今のクラスの人たちと良い関係を築いてください。